

S.C.WORKS 今週のスタディ！

【ヘッドライン】

- 1) 「フードディフェンス」
 - 2) 「BOOCSダイエット」
 - 3) 「アレルギーでも安全なケーキ」
 - 4) 「GWの穴場スポット」
-

1) 「フードディフェンス」

2001年に同時多発テロを経験した米国で重視されるようになった考え方。

「従業員を含め、悪意を持って混入する者がいる」という前提で、微生物や化学物質などの異物を食品に意図的に混入する行為を防ぐ事である。原料段階から製造、配送、店頭までの段階で食品テロを警戒していて、テロに対する向上の脆弱度を調べる手法を開発している。評価の担当は毒物、微生物の専門家や政府関係者 20 から 30 人のチームで、工場を一週間視察し検討するという。

米国の例を参考に日本の工場でも点検できるチェックリストを作成し、それを基に5カ所の工場で点検をしたところ、1工場を除き、侵入や異物混入は容易であるとされた。元々はテロ対策としての考えだが、昨今の食の安全危機対策としても応用できるのではないか。

こうした対策には多大な費用がかかるが、このフードディフェンスの概念を日本にあったやり方で取り入れるべき時代が来たのか・・・

2) 「BOOCSダイエット」

「BOOCS」は、脳指向型肥満治療システム (Brain Oriented Obesity Control System) あるいは、脳指向型自己調整システム (Brain Oriented Oneself Control System) の略。

九州大学名誉教授の藤野武彦が提唱しているダイエット法で、食べ過ぎや肥満の原因は「脳疲労」であるとしている。「脳疲労」は「仕事をしろ」「痩せたいなら食べるな」といった抑圧的な考えと、「休みたい」「食べたい」といった本能が調和を崩した時に生まれてくる。そうした脳疲労が続くと、普通の甘さや脂っこさでは物足りなくなるなどの味覚異常が起こるようになり、さらにひどくなると「おいしくなくても食べたくなる」「食べてはいけないと思うと余計に食べてしまう」といった食行動の異常が進むようになり、肥満へとつながるようだ。

そこで「1日1快食」として1日のうち1食は食べたい物を好きなだけ食べ、心から満足のできる食事を楽しむことを推奨し、脳疲労を解消すれば食事の量と質が次第に自分の体に合った適正な内容に変化し、肥満の人は痩せ、痩せ過ぎの人は体重が増えるようになるという考えである。

食を楽しむことを忘れず「1日1快食」をアピールすることで、スーパー・百貨店などでも購買欲を高めることにつながるのではないか。

3) 「アレルギーでも安全なケーキ」

静岡県沼津市に厚生労働省が発表している食物アレルギーの原因となる25種類の食品を一切使わずにケーキ作りをするケーキ店がある。

店主の渡邊香代子さんが作るケーキは、アレルギーのために普通のケーキ屋で売られているケーキを食べることが出来なかった子供たちも食べることが出来る。

渡邊さんがこのケーキを作るきっかけになったのは、自分の息子さんが幼い頃にアレルギーで市販のケーキを食べることが出来ず、渡邊さん自身が作ったことから始まった。

ケーキの美味しさを知らない子供たちに喜びを与えるために日夜ケーキを作り続けている。

http://she_watanabe.at.infoseek.co.jp/

アレルギー患者が増えた原因には、キレイになりすぎた環境やストレス社会ということが言われているが、小さい子供が好きなものを食べられないという状況を見て胸が痛くなった。テレビや絵本などを通して子供たちにもいろんなところから食べ物情報が届くけれど、実際に食べさせてあげることができないというのは親にとってもつらいものがある。

アレルギー対応食はいろいろ出ており、メーカーや飲食店なども徐々に対応が進んでいるようだが、食生活に一番密接しているスーパーでも、さらに対応を進めてもらいたいと思う。惣菜などの提供は難しくても、たくさんの方が集まる場所柄、『情報』の提供があれば嬉しい。

4) 「GWの穴場スポット」

出かけると疲れるが、どこにも行かないともったいない。

ゴールデンウィークの人出ベスト10の常連スポットは、1位が博多どんたく港まつり（福岡）で、2位が弘前さくらまつり（青森）、ひろしまフラワーフェスティバル（広島）と続く。意外なことに、ディズニーリゾートは入場制限があるためベスト10の下位だが、今年は開園25周年に伴いイベントが目白押しなので、例年以上の混雑が予想される。また、大阪、名古屋の周辺には人出が集中するスポットが少ない。これらの地域には魅力のある施設がいいバランスで分散しているということだ。

今年はGW前半の使い方がカギで、27日の日曜日から29日の祝日、平日を挟んで4連休があるが、28日か30日を1日休んででかければ混雑はさけられそうだ。

GWは春の陽気に誘われて、屋外の施設に人気が集中する傾向があるようで、穴場は屋内の施設なのでは？と予想されている。例えば、季節にあまり関係のない水族館や、商業ビルなどだ。

あくまで、これらの予想は比較的すいている場所というだけで、GWはやはりどこへいっても普段以上の混雑は必須だ。